

令和6年度 十勝農試 定期作況報告

<https://www.hro.or.jp/agricultural/research/tokachi/koho/sakkyo.html>

作況概要

	秋まき小麦	大豆	小豆	菜豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	平年並	-	-	-	-	やや良
6月20日	平年並	平年並	平年並	やや良	平年並	平年並
7月20日	平年並	平年並	平年並	平年並	不良	やや不良
8月20日	平年並	やや不良	やや良	平年並	不良	やや不良
9月20日	-	やや不良	やや良	やや不良	不良	平年並
10月20日	-	良	平年並	不良	-	不良
11月20日	平年並	良	平年並	不良	不良	不良

注1) 本作況は、十勝農業試験場圃場における各作物の生育調査結果に基づき、調査時点における平年との比較を示したものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。

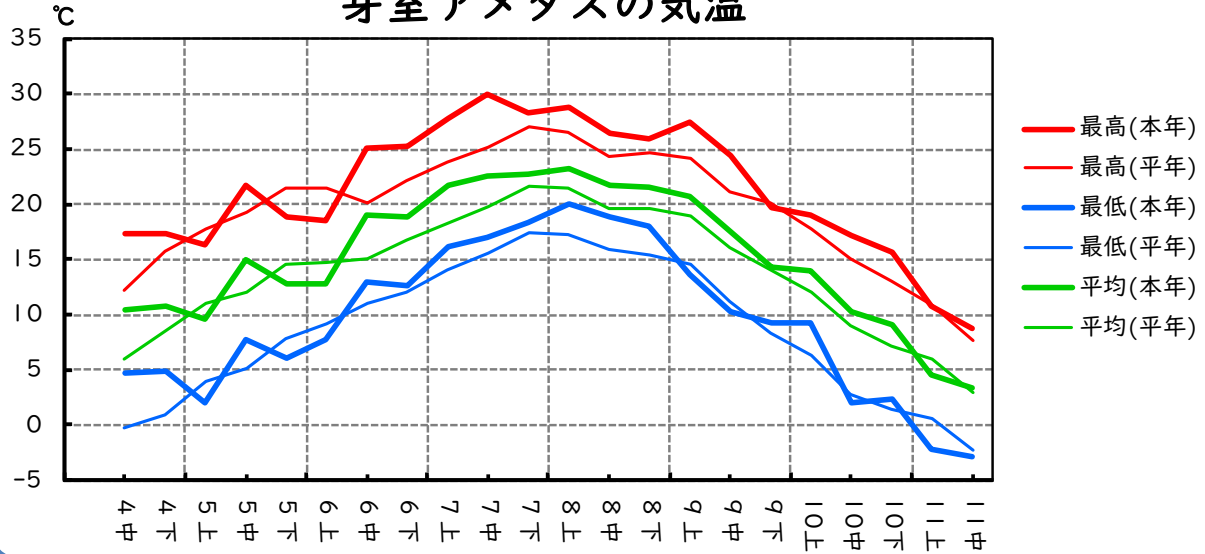
気象経過

気象表 (芽室アメダス)

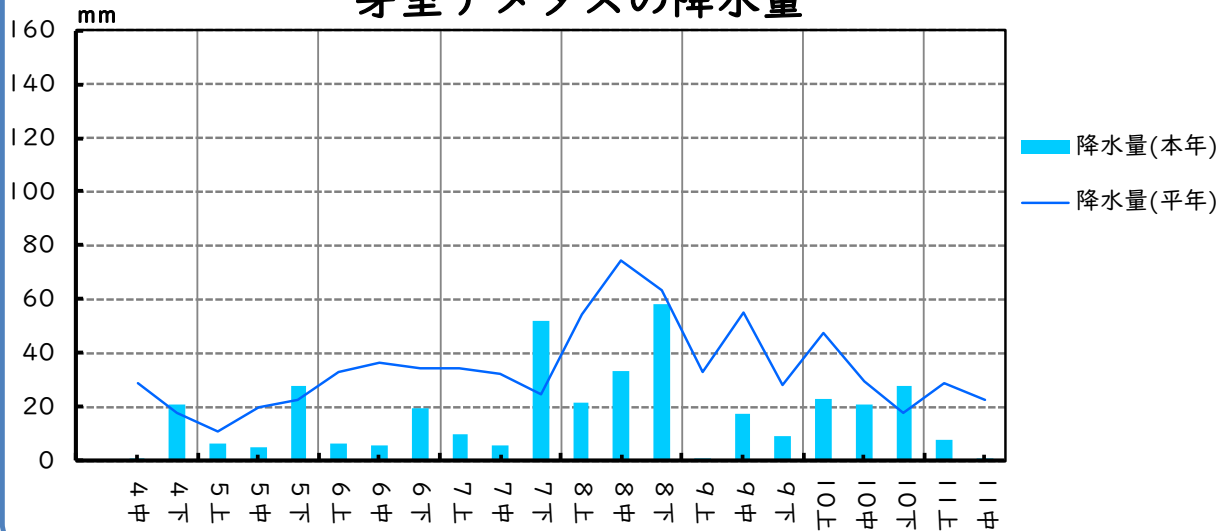
道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
令和5年 9月	上旬	21.2	18.5	2.7	26.3	23.6	2.7	16.6	14.2	2.4	58.5	30.0	28.5	6	4.2	1.8	43.6	43.9	-0.3
	中旬	21.4	15.7	5.7	26.5	20.8	5.7	17.6	10.6	7.0	45.0	59.9	-14.9	6	4.3	1.7	36.5	48.5	-12.0
	下旬	15.4	14.0	1.4	21.2	19.9	1.3	10.3	8.1	2.2	31.0	27.9	3.1	2	3.0	-1.0	48.8	54.3	-5.5
10月	上旬	12.7	12.1	0.6	18.0	17.8	0.2	7.5	6.3	1.2	50.0	45.9	4.1	5	4.0	1.0	58.5	50.8	7.7
	中旬	10.7	8.8	1.9	17.5	14.8	2.7	3.8	2.7	1.1	17.5	35.3	-17.8	3	3.1	-0.1	73.1	58.8	14.3
	下旬	8.6	7.2	1.4	13.6	12.9	0.7	3.9	1.5	2.4	2.5	22.7	-20.2	2	3.2	-1.2	56.1	63.3	-7.2
11月	上旬	8.5	5.6	2.9	13.7	10.8	2.9	2.9	0.3	2.6	27.0	27.9	-0.9	4	3.2	0.8	39.4	51.4	-12.0
	中旬	3.8	2.7	1.1	8.4	7.6	0.8	-1.4	-2.4	1.0	66.0	17.1	48.9	2	3.0	-1.0	59.1	52.1	7.0
	下旬	1.4	-0.1	1.5	5.6	4.7	0.9	-3.3	-5.6	2.3	10.5	16.6	-6.1	2	2.4	-0.4	53.2	53.0	0.2
12月	上旬	-1.8	-2.8	1.0	4.2	2.3	1.9	-7.3	-8.8	1.5	0.5	17.4	-16.9	1	2.4	-1.4	47.0	55.7	-8.7
	中旬	-4.5	-4.3	-0.2	-1.2	0.6	-1.8	-8.8	-10.3	1.5	9.0	10.2	-1.2	4	1.9	2.1	43.7	52.8	-9.1
	下旬	-6.3	-5.6	-0.7	-1.1	-0.6	-0.5	-12.2	-12.3	0.1	7.5	16.3	-8.8	1	1.4	-0.4	59.9	58.6	1.3
令和6年 1月	上旬	-7.1	-7.4	0.3	-0.9	-1.9	1.0	-16.5	-14.5	-2.0	3.5	6.1	-2.6	2	1.2	0.8	44.6	59.5	-14.9
	中旬	-9.2	-8.8	-0.4	-3.2	-2.7	-0.5	-16.7	-15.9	-0.8	8.0	16.3	-8.3	2	2.6	-0.6	59.5	54.2	5.3
	下旬	-5.2	-8.2	3.0	-0.6	-2.5	1.9	-12.5	-16.2	3.7	23.0	13.9	9.1	3	2.3	0.7	36.9	63.3	-26.4
2月	上旬	-9.8	-8.8	-1.0	-3.4	-3.0	-0.4	-16.8	-16.6	-0.2	0.5	7.0	-6.5	1	1.5	-0.5	62.6	62.6	0.0
	中旬	-3.4	-5.7	2.3	4.4	-0.2	4.6	-12.7	-12.9	0.2	12.5	16.5	-4.0	2	2.4	-0.4	53.8	55.7	-1.9
	下旬	-7.2	-5.3	-1.9	-2.1	0.5	-2.6	-13.6	-13.0	-0.6	22.0	9.8	12.2	2	1.6	0.4	56.1	60.2	-4.1
3月	上旬	-7.8	-2.8	-5.0	-0.8	2.5	-3.3	-17.8	-9.5	-8.3	9.0	41.6	-32.6	1	2.8	-1.8	64.6	58.6	6.0
	中旬	-1.6	-0.3	-1.3	3.1	4.7	-1.6	-7.8	-6.1	-1.7	11.5	8.7	2.8	3	1.7	1.3	57.6	68.5	-10.9
	下旬	0.3	2.0	-1.7	5.9	7.7	-1.8	-6.2	-3.7	-2.5	33.0	9.4	23.6	3	2.6	0.4	77.8	83.0	-5.2
4月	上旬	5.3	4.2	1.1	11.3	9.8	1.5	-0.8	-1.5	0.7	20.5	18.2	2.3	1	2.5	-1.5	85.5	68.6	16.9
	中旬	10.4	5.9	4.5	17.3	12.2	5.1	4.7	-0.3	5.0	1.0	29.1	-28.1	2	3.4	-1.4	61.9	69.6	-7.7
	下旬	10.8	8.5	2.3	17.4	15.8	1.6	4.9	0.9	4.0	21.0	17.4	3.6	3	2.4	0.6	61.8	76.7	-14.9
5月	上旬	9.6	11.1	-1.5	16.4	17.8	-1.4	2.1	3.9	-1.8	6.0	11.0	-5.0	2	2.4	-0.4	63.8	68.3	-4.5
	中旬	14.9	12.0	2.9	21.7	19.2	2.5	7.8	5.1	2.7	5.0	19.6	-14.6	1	2.7	-1.7	72.2	68.8	3.4
	下旬	12.8	14.5	-1.7	18.8	21.4	-2.6	6.1	7.8	-1.7	27.5	22.8	4.7	3	3.6	-0.6	65.6	78.3	-12.7
6月	上旬	12.8	14.8	-2.0	18.5	21.4	-2.9	7.8	9.1	-1.3	6.5	32.9	-26.4	3	3.2	-0.2	43.8	60.9	-17.1
	中旬	19.0	15.1	3.9	25.1	20.2	4.9	13.0	11.0	2.0	5.5	36.1	-30.6	1	3.8	-2.8	58.4	40.0	18.4
	下旬	18.8	16.7	2.1	25.2	22.2	3.0	12.6	12.1	0.5	19.5	34.1	-14.6	3	3.8	-0.8	64.9	44.9	20.0
7月	上旬	21.8	18.2	3.6	27.8	23.8	4.0	16.1	14.0	2.1	10.0	34.2	-24.2	4	3.7	0.3	60.2	44.3	15.9
	中旬	22.6	19.8	2.8	29.9	25.2	4.7	17.0	15.6	1.4	5.5	32.5	-27.0	2	4.0	-2.0	74.8	38.2	36.6
	下旬	22.7	21.6	1.1	28.2	27.0	1.2	18.3	17.5	0.8	52.0	24.9	27.1	5	3.3	1.7	36.9	45.0	-8.1
8月	上旬	23.3	21.4	1.9	28.8	26.6	2.2	20.1	17.3	2.8	21.5	54.6	-33.1	5	3.9	1.1	23.4	42.8	-19.4
	中旬	21.8	19.6	2.2	26.5	24.4	2.1	18.9	15.9	3.0	33.5	74.6	-41.1	8	5.2	2.8	14.8	33.0	-18.2
	下旬	21.5	19.6	1.9	25.9	24.6	1.3	18.0	15.4	2.6	58.0	63.6	-5.6	7	5.0	2.0	26.4	45.0	-18.6
9月	上旬	20.7	18.9	1.8	27.4	24.1	3.3	13.6	14.5	-0.9	1.0	33.2	-32.2	1	4.1	-3.1	75.4	45.4	30.0
	中旬	17.5	16.1	1.4	24.4	21.2	3.2	10.2	11.2	-1.0	17.0	55.1	-38.1	1	4.5	-3.5	53.6	46.7	6.9
	下旬	14.3	14.1	0.2	19.7	20.1	-0.4	9.2	8.3	0.9	9.0	28.3	-19.3	2	3.0	-1.0	45.3	53.8	-8.5
10月	上旬	14.0	12.0	2.0	19.0	17.7	1.3	9.3	6.3	3.0	23.0	47.1	-24.1	3	4.2	-1.2	43.7	52.0	-8.3
	中旬	10.2	9.0	1.2	17.1	15.1	2.0	2.0	2.7	-0.7	20.5	29.2	-8.7	2	3.0	-1.0	69.5	60.9	8.6
	下旬	9.1	7.2	1.9	15.7	13.0	2.7	2.4	1.5	0.9	27.5	17.9	9.6	1	3.0	-2.0	76.4	64.3	12.1
11月	上旬	4.6	5.9	-1.3	10.7	10.9	-0.2	-2.2	0.6	-2.8	7.5	28.7	-21.2	3	3.2	-0.2	62.0	49.4	12.6
	中旬	3.3	2.9	0.4	8.8	7.7	1.1	-2.8	-2.2	-0.6	0.5	22.3	-21.8	1	2.9	-1.9	52.0	51.9	0.1

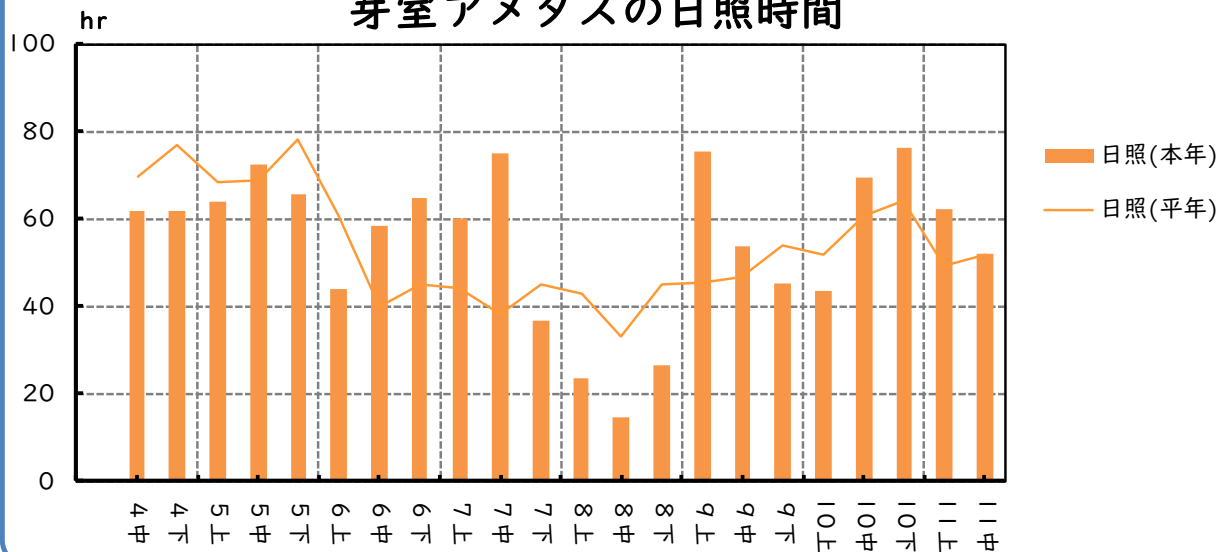
芽室アメダスの気温



芽室アメダスの降水量



芽室アメダスの日照時間



令和5年

- 9月 平均気温は、上旬が高く、中旬がかなり高く、下旬が高かった。降水量は、上旬が多く、中旬が少なく、下旬が平年並であった。日照時間は、上旬が平年並、中旬が少なく、下旬がやや少なかった。
- 10月 平均気温は、上旬がやや高く、中・下旬が高かった。降水量は、上旬が平年並、中旬・下旬が少なかった。日照時間は、上旬がやや多く、中旬が多く、下旬がやや少なかった。
- 11月 平均気温は、1ヶ月を通じて高かった。降水量は、上旬が平年並、中旬が多く、下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬が少なく、中旬がやや多く、下旬が平年並であった。
- 12月 平均気温は、上旬がやや高く、中旬が平年並、下旬がやや低かった。降水量は、上旬が少なく、中旬が平年並、下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬・中旬がやや少なく、下旬が平年並であった。

令和6年

- 1月 平均気温は、上旬・中旬が平年並、下旬が高かった。降水量は、上旬が平年並、中旬がやや少なく、下旬がやや多かった。日照時間は、上旬が少なく、中旬が平年並、下旬がかなり少なかった。
- 2月 平均気温は、上旬がやや低く、中旬が高く、下旬が低かった。降水量は、上旬がやや少なく、中旬が平年並、下旬が多かった。日照時間は、1ヶ月を通して平年並であった。
- 3月 平均気温は、上旬がかなり低く、中旬・下旬が低かった。降水量は、上旬が少なく、中旬が平年並、下旬が多かった。日照時間は、上旬がやや多く、中旬がやや少なく、下旬が平年並であった。
- 4月 平均気温は、上旬が高く、中旬がかなり高く、下旬が高かった。降水量は、上旬が平年並、中旬が少なく、下旬が平年並であった。日照時間は、上旬が多く、中旬・下旬がやや少なかった。
- 5月上旬 平均気温は低く、降水量は平年並、日照時間は平年並であった。
- 5月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は平年並であった。
- 5月下旬 平均気温は低く、降水量は平年並、日照時間はやや少なかった。
- 6月上旬 平均気温は低く、降水量は少なく、日照時間は少なかった。
- 6月中旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 6月下旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 7月上旬 平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 7月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 7月下旬 平均気温は高く、降水量は多く、日照時間はやや少なかった。
- 8月上旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり少なかった。
- 8月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり少なかった。
- 8月下旬 平均気温は高く、降水量はやや少なく、日照時間はかなり少なかった。
- 9月上旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
- 9月中旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はやや多かった。
- 9月下旬 平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間はやや少なかった。
- 10月上旬 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はやや少なかった。
- 10月中旬 平均気温は高く、降水量はやや少なく、日照時間はやや多かった。10月14日に初霜を観測した。
- 10月下旬 平均気温は高く、降水量はやや多く、日照時間はやや多かった。
- 11月上旬 平均気温は低く、降水量は少なく、日照時間は多かった。11月7日に初降雪を観測した。
- 11月中旬 平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間は平年並であった。

本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、6月中旬～9月中旬が高く経過し、特に6月中旬、7月上旬がかなり高かった。また、5月上旬、5月下旬～6月上旬は低く経過した。この期間の平均気温の積算値は平年より204℃高い2,798℃となり、平年比108%であった。

降水量は、平年に比べて、5月上・下旬に平年並で、7月下旬に多かった以外は全般的に少なかった。この期間の降水量の積算値は平年より283mm少ない278mmとなり、平年比50%であった。降水日数は平年より8日少ない48日となり、平年比86%であった。

日照時間は、平年に比べて、6月中旬～7月中旬、9月上旬はかなり多かった。また、6月上旬は少なく、8月上～下旬はかなり少なかった。この期間の日照時間の積算値は平年より24時間多い780時間となり、平年比103%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象は、6月中旬以降の高温が特徴的であり、積算の平均気温は高かった。降水日数は平年より少なく、降水量は平年よりかなり少なかった。日照時間は平年並であった。

農耕期間の積算値 芽室アメダス

項目		平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	降水量 (mm)	降水日数 (日)	日照時間 (hr)
4月中旬 ～ 11月上旬	本年	3,399	4,701	2,161	378	62	1,155
	10年平均	3,086	4,326	1,950	732	75	1,129
	比較	313	375	211	-354	-13	26
5月上旬 ～ 9月下旬	本年	2,798	3,714	1,949	278	48	780
	10年平均	2,594	3,466	1,830	561	56	756
	比較	204	248	119	-283	-8	24

季節調査について

令和5年の根雪始は平年より2日遅く、令和6年の根雪終は平年より5日遅かったことから、積雪期間は平年より4日（令和6年がうるう年であったことから+1日）長い110日間であった。晩霜は平年より7日遅く、初霜は平年より3日遅かったことから、無霜期間は平年より4日短い156日間であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	R5.10.9	R5.12.12	R6.4.3	114	R6.3.31	R6.4.8	R6.5.10	R6.10.14	156	R6.11.7
平年	10.12	12.10	3.29	110	4.19	4.14	5.3	10.11	160	11.10
比較	△3	2	5	4	△19	△6	7	3	△4	△3

*各季節表項目は、令和6年11月20日現在の十勝農試での観測による。平年値は、過去10年の十勝農試作況の季節表データの平均値。

令和5(2023)年播種 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
令和5年 10月20日	平年並	播種期は平年並、出芽期は平年より1日早かった。播種後の気温が高かったことから、草丈は平年よりやや長く、葉数、茎数はやや多く、生育は順調である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
令和6年 5月20日	平年並	根雪始は平年より2日遅く、根雪終は平年より5日遅いため、積雪期間は4日長かった。雪腐病の発生はわずかで、越冬後の生育状況は良好であった。起生期は平年より6日遅く、起生期の茎数は越冬前と同様にやや多い。4月以降の気温は概ね高かった。平年と比べて、5/20時点の草丈は長く、茎数は少ない。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	平年並	4月上旬から5月中旬の気温が高く推移したことから、出穂期は平年より4日早かった。平年と比べて、草丈はやや長く、茎数は少ない。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	6月中旬から7月上旬までの気温がかなり高く推移したことから、成熟期は平年より8日早かった。平年と比べて稈長はやや長く、穂長は同程度、穂数は少なかった。7/1の強風により倒伏が“少”程度発生した。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	平年並	容積重、千粒重および2.2mm篩上率は平年並であり、子実重は平年比100%と平年並であった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	平年並	播種期は平年並、出芽期は平年より1日早かった。根雪始は平年より2日遅く、根雪終は平年より5日遅いため、積雪期間は4日長かった。起生期は平年より6日遅く、起生期の茎数は越冬前と同様にやや多かった。4月上旬から5月中旬の気温が高く推移したことから、出穂期は平年より4日早かった。6月中旬から7月上旬までの気温がかなり高く推移したことから、成熟期は平年より8日早かった。平年と比べて稈長はやや長く、穂長は同程度、穂数は少なかった。7/1の強風により倒伏が“少”程度発生した。容積重、千粒重および2.2mm篩上率は平年並であり、子実重は平年比100%と平年並であった。検査等級は、1等であった。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

品種名		きたほなみ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		9.21	9.21	0
出芽期(月日)		9.27	9.28	△ 1
起生期(月日)		4.6	3.31	6
出穂期(月日)		5.28	6.1	△ 4
成熟期(月日)		7.12	7.20	△ 8
葉数(枚)	10月20日	4.3	3.7	0.6
草丈 (cm)	10月20日	22.6	20.5	2.1
	5月20日	61.1	50.0	11.1
	6月20日	101.5	91.5	10.0
茎数 (本/m ²)	10月20日	757	536	221
	11月15日	1,328	1,136	192
	起生期	1,977	1,699	278
	5月20日	878	1,463	△ 585
成熟期	6月20日	682	765	△ 83
	稈長(cm)	89	81	8
	穂長(cm)	8.9	8.7	0.2
	穂数(本/m ²)	662	757	△ 95
子実重(kg/10a)		797	798	△ 1
同上対平年比(%)		100	100	0
容積重(g/L)		841	840	1
2.2mm篩上率(%)		93.9	95.2	△ 1.3
千粒重(g)		38.3	39.4	△ 1.1
検査等級		1	1	-

備考1) 平年値は、前7か年中、令和3年収穫(豊作年)、平成30年収穫(凶作年)を除く5年平均。年次は収穫年。

2) △は平年より早、少、短を表す。

耕種概要

一区面積 (m ²)	区制	前作物	畦幅 (cm)	播種日 (月日)	播種量 (粒/m ²)
9.6	4	緑肥 トウモロコシ	30	9.21	255

肥料名	施用量 (kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
S502	80	4.0	16.0	9.6	4.0	基肥
硫安	38	8.0				追肥(4/24)
硫安	19	4.0				追肥(5/22)

令和6(2024)年度 十勝農試 定期作況報告 大豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年並の5月20日であった。播種後の降水量は平年並で土壌水分が十分にあったことから、出芽は斉一であった。出芽期は平年より1日早い5月30日で、出芽率はわずかに平年を下回った。6月上旬の気温は低く、寡照に推移したが、6月中旬は高温多照で経過したことから、主茎長は平年をやや上回り、主茎節数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	6月下旬以降、高温多照に経過したため、開花始は平年より5日早かった。分枝数は平年を上回っているが、主茎長と主茎節数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや不良	7月下旬の降雨により、7月中旬まで続いていた干ばつは解消されたものの、主茎長と着莢数はそれまでの干ばつの影響により、平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	やや不良	平年よりも気温が高く推移し、成熟期は平年より6日早かった。主茎長および着莢数はともに平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
10月20日	良	着莢数は平年を下回ったが、百粒重は平年並で、一莢内粒数は平年を大きく上回り、子実重は平年比111%と多収であった。屑粒率は0.6%と平年より低かった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期は平年並の5月20日であった。播種後の降水量は平年並で土壌水分が十分にあったことから、出芽は斉一であった。出芽期は平年より1日早い5月30日で、出芽率はわずかに平年を下回った。6月下旬以降、高温多照に経過したため、開花始は平年より5日早かった。その後も平年より気温が高く推移し、成熟期は平年より6日早かった。着莢数は平年を下回ったが、百粒重は平年並で、一莢内粒数は平年を大きく上回り、子実重は平年比111%と多収であった。屑粒率は平年より低く、検査等級は1等で平年を上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		ユキホマレ		
項目/年次	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.20	5.20	0	
出芽期(月日)	5.30	5.31	△1	
出芽率(%) ³⁾	88.8	91.2	△2.4	
開花始(月日)	7.8	7.13	△5	
成熟期(月日)	9.16	9.22	△6	
主茎長 (cm)	6月20日	14.6	13.3	1.3
	7月20日	64.7	66.6	△1.9
	8月20日	65.4	74.8	△9.4
	9月20日	64.2	73.7	△9.5
	成熟期	64.2	73.2	△9.0
主茎節数 (節)	6月20日	3.4	3.1	0.3
	7月20日	10.5	10.3	0.2
	8月20日	10.7	10.7	0.0
	9月20日	10.7	10.8	△0.1
	成熟期	10.7	10.7	0.0
分枝数 (本/株)	7月20日	6.8	5.1	1.7
	8月20日	6.3	5.3	1.0
	9月20日	6.3	5.0	1.3
	成熟期	6.2	5.1	1.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	68.2	76.1	△7.9
	9月20日	69.6	77.4	△7.8
	成熟期	69.6	77.1	△7.5
一莢内粒数(粒)	2.10	1.90	0.20	
子実重(kg/10a) ⁴⁾	437	392	45	
百粒重(g) ⁴⁾	37.5	37.2	0.3	
屑粒率(%)	0.6	5.0	△4.4	
品質(検査等級) ⁵⁾	1等	2中	-	
子実重対平年比(%)	111	100	11	

備考1) 平年値は、前7か年中、令和4年(豊作年)および平成30年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は、平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。

3) 間引き直前に調査した値。

4) 水分含量15%に換算した値。

5) 農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数	株数 (株/10a)	播種期 (月日)	種子 処理
16.8	3	アカクローバ [*]	60	20	2	8,333	5.20	クルーザー MAXX
施肥量 (kg/10a)								
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他			
1.8	15.0	7.8	3.0	なし	なし			

令和6(2024)年度 十勝農試定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より2日早い5月23日であった。5月下旬～6月上旬が平年より低温に経過したため、出芽期は平年より2～3日遅い6月11日であった。6月中旬が高温多照に経過したため、主茎長は平年並であり、本葉数は平年をやや上回っている。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	6月下旬～7月中旬が高温多照に経過したため、開花始は平年より5日早い7月17日であった。少雨に経過したため、主茎長は平年を下回っているものの、本葉数と分枝数は平年をやや上回っている。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや良	7月下旬が高温多雨であり、8月も高温で経過したため、本葉数は平年を上回っている。主茎長および分枝数は平年並からやや下回っているものの、着莢数は平年を大きく上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	8月下旬～9月中旬が高温で経過したため、成熟期は平年より2～4日早かった。一莢内粒数は平年並からやや下回っているものの、着莢数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	平年並	登熟期間が高温で経過したため、百粒重は平年を下回り、子実重の平年比は「きたろまん」で103%、「エリモ167」で98%と平年並であった。屑粒率は平年をやや上回っている。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	平年並	播種期は平年より2日早かったが、5月下旬～6月上旬が低温に経過したため、出芽期は平年より2～3日遅かった。出芽後、生育期間を通して高温に経過したことから開花始は平年より5日早く、成熟期は2～4日早かった。主茎長は、生育初期には少雨により抑制されていたものの、7月下旬の降雨により回復し、平年並からやや下回る程度となった。一莢内粒数は平年並からやや下回り、百粒重は平年を下回ったものの、着莢数が平年を大きく上回ったことから子実重の平年比は「きたろまん」で103%、「エリモ167」で98%と平年並であった。屑粒率は平年をやや上回ったが、検査等級は平年より優った。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

項目/年次	きたろまん			エリモ167			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.23	5.25	△ 2	5.23	5.25	△ 2	
出芽期(月日)	6.11	6.8	3	6.11	6.9	2	
開花始(月日)	7.17	7.22	△ 5	7.17	7.22	△ 5	
成熟期(月日)	9.12	9.14	△ 2	9.12	9.16	△ 4	
主茎長 (cm)	6月20日	3.6	4.1	△ 0.5	3.9	4.1	△ 0.2
	7月20日	16.8	22.3	△ 5.5	17.4	23.2	△ 5.8
	8月20日	70.3	69.7	0.6	62.7	69.8	△ 7.1
	9月20日	73.3	73.6	△ 0.3	65.3	72.7	△ 7.4
	成熟期	73.3	73.6	△ 0.3	65.3	73.4	△ 8.1
本葉数 (枚)	6月20日	0.7	0.5	0.2	0.7	0.5	0.2
	7月20日	7.5	6.9	0.6	8.1	7.1	1.0
	8月20日	15.6	12.3	3.3	17.4	13.3	4.1
主茎節数 (節)	9月20日	16.4	15.2	1.2	17.7	16.2	1.5
	成熟期	16.4	15.1	1.3	17.7	16.3	1.4
分枝数 (本/株)	7月20日	3.5	2.9	0.6	3.3	2.7	0.6
	8月20日	3.0	3.0	0.0	3.1	4.0	△ 0.9
	9月20日	3.1	2.9	0.2	3.3	3.5	△ 0.2
	成熟期	3.1	2.8	0.3	3.3	3.5	△ 0.2
着莢数 (莢/株)	8月20日	70.8	46.2	24.6	78.9	52.1	26.8
	9月20日	61.1	46.1	15.0	64.6	52.8	11.8
	成熟期	61.1	46.1	15.0	64.6	51.9	12.7
一莢内粒数(粒)	6.07	6.13	△ 0.06	5.70	6.09	△ 0.39	
総重(kg/10a)	603	595	8	602	616	△ 14	
子実重(kg/10a)	365	354	11	345	354	△ 9	
百粒重(g)	15.0	16.5	△ 1.5	12.2	14.9	△ 2.7	
屑粒率(%)	8.0	4.5	3.5	6.2	3.9	2.3	
品質(検査等級)	2中	2下	-	2中	3上	-	
子実重対平年比(%)	103	100	3.0	98	100	△ 2.0	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、令和3年(豊作年)および令和2年(凶作年)を除く5か年平均である。
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。
 4) 子実重及び百粒重は、水分含量15%に換算した値。
 5) 品質(検査等級)は、農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一 区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	アカコローハ	60	20	2	8,333	5.23
施肥量 (kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他		
4	20	11.2	4	なし	なし		

令和6(2024)年度十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年より1日遅い5月28日であった。播種後は低温に経過したため、出芽期は平年より3日遅かった。6月中旬は高温多照に経過したため、草丈は平年よりやや高く、葉数は平年より多い。以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	平年並	6月下旬から7月中旬まで高温多照に経過したため、開花始は平年より3-6日早かった。少雨に経過したため、草丈は平年よりやや短く、葉数は平年並からやや少ないものの、分枝数は平年より多い。以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	平年並	7月第5半旬まで少雨に経過したため、草丈は平年より短い。葉数は平年並からやや少ないものの、分枝数はやや多い。着莢数は平年並からやや少ない。以上のことから、現在の作況は平年並である。
9月20日	やや不良	8月下旬は高温に経過し、成熟期は平年より6-8日早かった。着莢数は平年並からやや少なく、一莢内粒数は平年並から少なかった。以上のことから、現在の作況はやや不良である。
10月20日	不良	登熟期間が高温に経過したため、百粒重は平年より軽かった。子実重は「雪手亡」で平年比66%、「大正金時」で68%とかなり軽かった。発芽粒、腐敗粒、篩下粒などが多く、屑粒率は平年よりかなり高かった。以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種期は平年より1日遅かった。播種後は低温に経過したため、出芽期は3日遅かった。その後は高温に経過したため、開花始は平年より3-6日、成熟期は6-8日早かった。草丈は平年より短く、主莖節数は平年並から少なく、分枝数は平年より多かった。「雪手亡」では、着莢数は平年並で、一莢内粒数は少なく、百粒重は軽かった。子実重は平年比66%であった。屑粒率はかなり高く、検査等級は“2中”と平年をやや下回った。「大正金時」では、着莢数はやや少なく、一莢内粒数は平年並で、百粒重は軽かった。子実重は平年比68%であった。屑粒率はかなり高く、検査等級は“規格外”と平年をかなり下回った。以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名	雪手亡			大正金時			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次							
播種期(月日)	5.28	5.27	1	5.28	5.27	1	
出芽期(月日)	6.9	6.6	3	6.11	6.8	3	
開花始(月日)	7.13	7.16	△ 3	7.6	7.12	△ 6	
成熟期(月日)	9.2	9.10	△ 8	8.23	8.29	△ 6	
草丈(cm)	6月20日	8.5	7.2	1.3	11.4	9.9	1.5
	7月20日	51.0	56.5	△ 5.5	40.1	47.0	△ 6.9
	8月20日	54.2	70.4	△ 16.2	38.6	49.8	△ 11.2
	成熟期	50.6	67.2	△ 16.6	38.6	51.3	△ 12.7
葉数(枚)	6月20日	1.4	0.8	0.6	1.3	0.8	0.5
	7月20日	6.8	6.5	0.3	3.3	3.8	△ 0.5
	8月20日	6.8	6.9	△ 0.1	3.1	3.7	△ 0.6
主莖節数(節)	成熟期	8.8	8.7	0.1	5.1	5.8	△ 0.7
分枝数(本/株)	7月20日	11.8	7.7	4.1	8.0	7.0	1.0
	8月20日	9.2	8.0	1.2	7.5	6.4	1.1
	成熟期	8.7	7.4	1.3	7.5	6.2	1.3
着莢数(莢/株)	8月20日	29.6	31.3	△ 1.7	16.3	17.6	△ 1.3
	成熟期	29.9	29.1	0.8	16.5	17.5	△ 1.0
一莢内粒数(粒)	3.89	4.40	△ 0.51	2.68	2.77	△ 0.09	
総重(kg/10a)	535	665	△ 130	412	477	△ 65	
子実重(kg/10a)	233	351	△ 118	159	235	△ 76	
子実重平年比(kg/10a)	66	100	△ 34	68	100	△ 32	
百粒重(g)	27.0	33.6	△ 6.6	55.3	64.1	△ 8.8	
屑粒率(%)	69.7	8.1	61.6	82.9	32.4	50.5	
品質(検査等級)	2中	2上	-	規格外	3上	-	

備考 1) 平年値は、前7か年中、平成30年(豊作年)および令和3年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。

3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。

4) 子実重、百粒重は水分含量16.0%に換算した値。

5) 品質(検査等級)は、農産物検査規格に準じるものである。

耕種概要

一区面積(m ²)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)
12.0	3	アカコ-ハ	60	20	2	8,333

施肥量(kg/10a)					
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他
4.0	20.0	11.2	4.0	なし	なし

令和6(2024)年度 十勝農試 定期作況報告 ばれいしょ

月	作況	事由
6月20日	平年並	植付期は平年より1日遅い5月9日であり、萌芽期は平年並～2日遅かった。萌芽後、6月上旬の気温は平年より低く、6月中旬の気温は平年よりかなり高かったため、茎長は平年並～やや上回っている。茎数は、「男爵薯」が平年を上回り、「トヨシロ」が平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	不良	開花始は平年より3日早かった。6月下旬～7月中旬の降水量は平年より少なかったため、茎長は平年並～下回っており、塊茎の肥大は抑制されている。上いも重は「男爵薯」が平年比65%、「トヨシロ」は同53%と平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況は不良である。
8月20日	不良	「男爵薯」では、枯凋期は平年より2日早かった。上いも重は平年比59～81%と両品種とも、前報に引き続き平年を下回っている。でん粉価は平年と比べて2.0～3.4ポイント両品種とも低い。 以上のことから、現在の作況は不良である。
9月20日	不良	枯凋期は「男爵薯」で平年よりも2日早く、「トヨシロ」では2日遅かった。「男爵薯」では、上いも数が平年より少なく、上いもの平均重は軽く、上いも重は平年比60%と下回った。でん粉価は平年より3.2ポイント低かった。「トヨシロ」では塊茎の腐敗が17.2%発生した。上いも数は平年より少なく、上いもの平均重は平年並で、上いも重は平年比70%と平年を下回った。でん粉価は平年より1.7ポイント低かった。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	植付期は平年より1日遅い5月9日で、萌芽期は平年並～2日遅かった。萌芽後、6月中旬以降の気温が高かったことから、開花始は平年より3日早かった。 「男爵薯」では、枯凋期は平年より2日早かった。上いも数が平年より少なく、上いもの平均重は軽く、上いも重は平年比60%と下回った。でん粉価は平年より3.2ポイント低かった。 「トヨシロ」では、枯凋期は平年より2日遅かった。塊茎の腐敗が17.2%発生した。上いも数は平年より少なく、上いもの平均重は平年並で、上いも重は平年比70%と平年を下回った。でん粉価は平年より1.7ポイント低かった。 以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名		男爵薯			トヨシロ		
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期(月日)		5.9	5.8	1	5.9	5.8	1
萌芽期(月日)		5.28	5.28	0	5.31	5.29	2
開花始(月日)		6.22	6.25	△ 3	6.24	6.27	△ 3
枯凋期(月日)		8.16	8.18	△ 2	8.27	8.25	2
茎長 (cm)	6月20日	34.1	28.2	5.9	25.2	26.0	△ 0.8
	7月20日	48.1	47.9	0.2	50.4	62.2	△ 11.8
	8月20日	48.1	48.2	△ 0.1	50.0	63.5	△ 13.5
茎数 (本/株)	6月20日	6.4	4.2	2.2	3.0	3.0	0.0
	7月20日	6.9	4.4	2.5	3.0	3.1	△ 0.1
7月20日	上いも重(kg/10a)	1,796	2,773	△ 977	1,643	3,074	△ 1,431
8月20日	上いも重(kg/10a)	2,403	4,086	△ 1,683	3,542	4,393	△ 851
	同上平年比(%)	59	100	△ 41	81	100	△ 19
	でん粉価(%)	11.9	15.3	△ 3.4	14.2	16.2	△ 2.0
収穫期	上いも数(個/株)	10.9	12.7	△ 1.8	7.5	11.3	△ 3.8
	上いもの平均重(g)	50	71	△ 21	91	88	3
	上いも重(kg/10a)	2,403	3,988	△ 1,585	3,058	4,344	△ 1,286
	中以上いも重(kg/10a)	1,044	2,977	△ 1,933	2,685	3,668	△ 983
	でん粉価(%)	11.9	15.1	△ 3.2	14.1	15.8	△ 1.7
平年比(%)	上いも重	60	100	△ 40	70	100	△ 30

備考1) 平年値は、前7か年中、平成29年(豊作年)および令和2年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
18	3	えん麦 野生種	75	30	4,444	5.9
施肥量(kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
8	20	14	5	3,000	なし	

令和6(2024)年度 十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	やや良	移植期は4月23日で平年より5日早く、移植後すぐに降雨があったことから、活着は順調であった。移植期が早く、4月下旬および5月中旬の気温が高かったことから、草丈および生葉数は平年と比べてやや大きい。以上のことから、現在の作況はやや良である。
6月20日	平年並	気温は、5月下旬から6月上旬が低く、6月中旬がかなり高かった。平年と比べて草丈および生葉数は同程度であり、生育は順調である。以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや不良	6月下旬から7月中旬までの気温は高く、日照時間はかなり多かったが、降水量は少ない。平年に比べて草丈はやや短く、生葉数は少ない。干ばつの影響により、根部の肥大は停滞しており、根重は平年比84%とやや軽い。以上のことから、現在の作況はやや不良である。
8月20日	やや不良	7月下旬から8月中旬までの気温は高いが、曇天の日が多く日照時間はかなり少ない。7月下旬にまとまった雨が合ったことから、根部の肥大は回復し根重は平年比99%と平年並である。7月中旬までの干ばつの影響から、平年に比べて草丈は短く、生葉数はやや少ない。以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	平年並	平年に比べて草丈は短いものの、生葉数は同程度で、根重は平年比102%と同程度である。以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	不良	収穫は平年より1日早い10月15日に行った。褐斑病が9月以降徐々に発生し、収穫時に“中”程度の被害であった。根重は平年比100%であった。生育途中の干ばつと褐斑病の影響により、根中糖分は平年より1.95ポイント低い、平年比88%であり、糖量は同比88%であった。以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	移植期は4月23日で平年より5日早く、移植後すぐに降雨があったことから、活着は順調であった。6月中旬から8月中旬まで気温は平年より常に高く推移した。生育期間の日照時間は平年並で、降水量は少なく、7月上旬頃に干ばつの影響を受けた。収穫は平年より1日早い10月15日に行った。褐斑病が9月以降徐々に発生し、収穫時に“中”程度の被害であった。根重は平年比100%であった。生育途中の干ばつと褐斑病の影響により、根中糖分は平年より1.95ポイント低い、平年比88%であり、糖量は同比88%であった。以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名		リッカ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		3.13	3.16	△ 3
発芽期(月日)		3.24	3.24	0
移植期(月日)		4.23	4.28	△ 5
収穫期(月日)		10.15	10.16	△ 1
草丈 (cm)	5月20日	9.6	7.6	2.0
	6月20日	40.7	40.6	0.1
	7月20日	55.9	67.5	△ 11.6
	8月20日	53.2	71.7	△ 18.5
	9月20日	54.0	68.5	△ 14.5
生葉数 (枚)	5月20日	8.5	5.8	2.7
	6月20日	14.7	15.1	△ 0.4
	7月20日	17.7	23.8	△ 6.1
	8月20日	24.3	26.3	△ 2.0
	9月20日	27.0	28.3	△ 1.3
根重 (kg/10a)	7月20日	2,332	2,763	△ 431
	8月20日	5,742	5,785	△ 43
	9月20日	7,773	7,652	121
根重(kg/10a)		7,845	7,818	27
根中糖分(%)		14.33	16.28	△ 1.95
糖量(kg/10a)		1,123	1,273	△ 150
平年比(%)	根重	100	100	0
	根中糖分	88	100	△ 12
	糖量	88	100	△ 12

備考1) 平年値は前7か年中、令和3年(豊作年)および令和5年(凶作年)を除く5か年平均。

2) △は平年より早、少、短、軽、低を表す。

3) 本年より収穫時の茎葉重ならびにT/R比の調査を行わない。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅	株間	株数	移植期
			(cm)	(cm)	(株/10a)	(月日)
42.8	3	緑肥 えん麦	60	23.8	7,003	4.23
施肥量(kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	B ₂ O ₅	堆肥	その他
15.0	21.3	13.8	5.0	0.38	3,000	なし